

## 奥付

雑誌名	駿河台大学論叢
号	30
発行年	2005
URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1307/00001000/">http://id.nii.ac.jp/1307/00001000/</a>



## 編集後記

中高生の4人のうち3人が、「もっときちんと勉強しておけばよかった」と後悔しているらしい。過去の自分に努力を押しつけることは、「ドラえもん」の発想である（あのロボットは、ぐうたらな少年の行いを正すために、未来から送られてきた）。「あとでやればいい」も、未来の自分に苦勞を押しつける同じ論法であろう。時間を異にする自己は、別人格の相を持つのである。さて自分の論文を読むことは、過去の自分との対話である。活字を通して、既に他者となった自分を、ときには賛美したり、ときには蹴り倒したくなるものである。

(F)

## 編集委員

井上 勝也      福田 二郎      本間 邦雄  
ポール・マッカーシー      前山 加奈子

事務局担当      鈴木久美子

---

駿河台大学論叢 第30号

2005年7月15日発行

編集者	『駿河台大学論叢』編集委員会	〒357-8555	埼玉県飯能市阿須698 電話 042-972-1111 (代表)
発行者	駿河台大学教養文化研究所 所長 竹中彌生	〒357-8555	埼玉県飯能市阿須698 電話 042-972-1111 (代表)
印刷者	シンセイ・リテラス株式会社	〒104-0033	東京都中央区新川1-31-4 電話 03-3553-0361 (代表)

---